

大宮通

沿道に興福寺や平城宮跡といった世界遺産が点在する奈良のゲートウェイ地区

整備のコンセプト:

花と緑のおもてなしの空間づくり

◆植栽景観の現状の課題

- 来県者のゲートウェイとして、花壇等の彩りや設置施設の統一感が不足している。
- 既存の街路樹について、樹種・樹形の統一感に欠ける。

課題解決への
主な対応

- 彩り植栽や花壇等の充実
- 全体的な修景の検討
- 街路樹の整形、樹種の植え替え等の適正管理

【今後の連携方策】 沿道景観の一層の充実に向けた、地域の景観づくり活動と、国・県・市の取り組みとの連携。

◆エリアの特徴的な景観



大宮通

管理 鳥害や街路樹の樹形の乱れ等を適正に管理し、景観の魅力向上を図る



現況写真

短期 奈良のゲートウェイとしてのおもてなし空間の創出を図るため、植栽や街路樹・列柱等の全体的な修景を検討する

短期 交差点等の拠点や、街路樹間に花壇を整備することで、花と緑のおもてなし空間の創出を図る



現況写真



現況写真

